

# (一社)日本機械学会関東支部群馬ブロック総会 群馬ブロック主催特別講演会の御案内

日時：2014年12月3日（水）15：30～17：00

場所：〒376-8515 群馬県桐生市天神町1丁目5-1

群馬大学工学部桐生キャンパス 7号館 7206教室

（群馬大学工学部太田キャンパス研修室4でも遠隔システムを利用して聴講可能です。〔群馬県太田市本町29-1〕）

▶ 群馬ブロック総会（15:30～15:50）

1. 開会宣言
2. ブロック長挨拶
3. ブロック行事報告
4. ブロック賞表彰式

▶ 群馬ブロック主催特別講演会（15:50～17:00）

共催：群馬大学大学院理工学府

司会：松原 雅昭 群馬ブロック商議員，群馬大学教授

**「機械分野における労働安全衛生の話題－事故事例、その原因と対策－」**  
**(独)労働安全衛生総合研究所 機械システム安全研究 Gr. 清水 尚憲 氏**

講演内容は次ページをご覧ください。

日本機械学会会員でなくとも無料で参加できます。興味のある市民の方も是非ご来場ください。



群馬大学工学部へのアクセス



理工学部キャンパス内配置図

# (一社)日本機械学会関東支部群馬ブロック主催特別講演会

日時：2014年12月3日(水) 15:50~17:00

場所：〒376-8515 群馬県桐生市天神町1丁目5-1

群馬大学理工学部桐生キャンパス 7号館 7206教室

(群馬大学理工学部太田キャンパス研修室4でも遠隔システムを利用して聴講可能です。[群馬県太田市本町29-1])

共催：群馬大学大学院理工学府

司会・コーディネーター：松原 雅昭 群馬ブロック商議員，群馬大学教授

## 「機械分野における労働安全衛生の話題 — 事故事例、その原因と対策 —」

(独)労働安全衛生総合研究所 機械システム安全研究グループ

清水 尚憲 氏

### ○講演要旨

機械設備を対象とした保護方策の原則は、国際安全規格ISO12100でも記載されているように、「本質的安全設計の原則」と「隔離の原則」と「停止の原則」である。しかし、これらの原則だけでは労働災害を防止することは難しく、現実的には調整作業や保守作業など非常作業時において、機械設備の危険点に近接した状態で機械を止めずに行わなければならない作業が存在している。そして、その多くは作業者の注意力に依存した作業となっているため、ヒューマンエラー等が原因となる労働災害の原因となっている。

当所ではこれらの作業を“危険点近接作業”と定義して、設備対策の研究を行っている。その中でも長尺物のワークによるプレス作業とロール機を対象とした清掃作業の設備対策を紹介する。また、事故事例をもとにして、統合生産システムの入退出管理を対象とした支援的保護システムの実例を紹介する。

### ○清水 尚憲 氏 略歴

1984年労働省産業安全研究所に入所以来、一般工作機械や自動生産機械設備の安全化に関する研究に従事するとともに、労働省産業安全研究所附属産業安全技術館の博物館学芸員として7年間安全教育に従事。

以上